

計画事業番号を記入してください(事業名や施策番号は自動表示されます)

当該事業の目的を記入してください(事業の実施内容を書く欄ではありません)

実行計画期間中の2年間の事業内容を具体的に記入してください
 ※枝事業が三つあれば、3段を使ってそれぞれ記入(各段の冒頭に枝事業名を【】書きで表示)
 ※枝事業がない事業は、1段のみ使用して記入

実行計画カードに記載されている指標から、評価に使用する指標を設定します(一事業につき、最大五つの指標を設定、一枝事業につき少なくとも一つの指標を設定)
指標の設定に当たっては、「平成29年度内部評価における指標一覧」に記載の指標を設定してください
 ※指標一覧に記載のない指標を追加することも可能(ただし、実行計画カードから抽出する)
 ※指標一覧に記載の指標により難しい場合は要相談

| | | | | | | |
|--|---|--------------|---|-------|------------------------------|----------|
| 基本政策 | IV | 個別施策 | 1 | 関係法令等 | 新宿区外部評価委員会条例、新宿区行政評価制度に関する規則 | |
| 計画事業 | 95 | 行政評価制度の推進 | | | 事業開始 | 平成 11 年度 |
| 目的 | | | | | | |
| 区が実施する施策及び事業の適切な進捗管理を図り、効果的かつ効率的な区政運営に資するとともに、区政運営について区民への説明責任を果たすことを目的として、行政評価を実施します。 | | | | | | |
| 手段 | | 28年度の主な実施内容等 | | | | |
| ① | 【○○○○○】 ←枝事業名 区が行っている施策及び事業が区民や地域社会にもたらす成果や実態を客観的に評価し、結果を予算編成等に反映させます。 (1)内部評価:各部の職員(管理職)で構成された経営会議を内部評価委員会として、施策と事業の自己評価を行います。 (2)外部評価:区民目線から内部評価結果を評価し、評価後区長に報告します。 (3)区の総合判断:内部評価結果及び外部評価結果を踏まえ、総合判断を行い、予算編成等に反映します。 | 実施内容 | ・計画事業評価の実施(まちづくり編全81事業及び区政運営編全24事業に対する内部評価、まちづくり編全81事業及び区政運営編4事業に対する外部評価) ・経常事業評価の実施(74事業に対する内部評価、74事業のうち自治事務に関する26事業に対する外部評価、過去に評価を実施した経常事業の指標の進捗状況管理) ・経常事業評価対象事業について事業別行政コスト計算書の作成 | | | |
| | | 実施主体 | <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 民間事業者 <input type="checkbox"/> その他 () | | | |
| | | 受益者負担 | 有 <input type="checkbox"/> ○○の利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> ボランティア 有 <input type="checkbox"/> ○○サポーター等 | | | |
| ② | 【□□□□】 ←枝事業名 ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ | 実施内容 | ~~~~~ | | | |
| | | 実施主体 | <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 民間事業者 <input type="checkbox"/> その他 () | | | |
| | | 受益者負担 | 無 <input checked="" type="checkbox"/> DDL:有、無 <input checked="" type="checkbox"/> ボランティア 有 <input type="checkbox"/> | | | |
| ③ | | 実施内容 | | | | |
| | | 実施主体 | <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 民間事業者 <input type="checkbox"/> その他 () <input checked="" type="checkbox"/> DDL:有、無 | | | |
| | | 受益者負担 | <input type="checkbox"/> ボランティア | | | |
| ④ | | 実施内容 | | | | |
| | | 実施主体 | <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 民間事業者 <input type="checkbox"/> その他 () | | | |
| | | 受益者負担 | <input type="checkbox"/> ボランティア | | | |
| ⑤ | | 実施内容 | | | | |
| | | 実施主体 | <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 民間事業者 <input type="checkbox"/> その他 () | | | |
| | | 受益者負担 | <input type="checkbox"/> ボランティア | | | |

当該事業の関係する法律や条例、個別計画、要綱等を漏れなく全て記入してください
 ※書ききれない場合は主要なものを表

当該事業の主要な部分に着目し、当該事業を開始した年度を記入してください
 ※「平成〇年度頃」や「不明」とすることも可

枝事業ごとに平成28年度の実施内容を記入してください

該当する実施主体を選択してください
 ※複数選択可
 ※「その他」を選択した場合は、()内にその実施主体を簡潔に記入

「受益者負担」「ボランティア」の導入の有無を選択、有の場合は右欄にその内容を簡潔に記入してください
 ※受益者負担の例:使用料・利用料金等の施設使用料、保育料やごみ処理料等のサービス利用料、手数料、行政財産使用料、占用料、その他イベント参加料等の実費負担相当
 ※ボランティア:有償ボランティア含む

ローリングにより指標の変更を行った場合は、変更した項目に「(平成28年度変更)」と表記してください

| 目標設定 | | |
|--|--|--|
| 指標名 | 定義 | 目標水準 |
| 1 計画事業評価の推進 | 計画事業のうち、外部評価を実施する事業の割合 | 100% |
| 2 新しい総合計画期間における、より適切な施策・事業の進捗管理のしくみとしての行政評価の確立 | 現在の総合計画期間における行政評価の取組を総括・検証し、平成30年度からの新たな総合計画における、より適切な施策・事業の進捗管理のしくみとしての行政評価を確立する。 | より適切な施策・事業の進捗管理のしくみとしての行政評価の確立 (平成28年度変更) |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |

| 達成状況 | | | | | |
|------|----------|-------|-------|---------|------------|
| 達成状況 | 単位 | 28年度 | 29年度 | 28~29年度 | 備考 |
| 指標 1 | 目標値(当初)A | 100 | 100 | 100 | |
| | 目標値(変更)B | | | | |
| | 実績 C | 98 | | | |
| | 達成度=C/A | 98.0 | | | |
| 指標 2 | 目標値(当初)A | 総括・検証 | 確立 | 確立 | (平成28年度変更) |
| | 目標値(変更)B | | 試行・確立 | 確立 | |
| | 実績 C | 総括・検証 | | | |
| | 達成度=C/A | | | | |
| 指標 3 | 目標値(当初)A | | | | |
| | 目標値(変更)B | | | | |
| | 実績 C | | | | |
| | 達成度=C/A | | | | |
| 指標 4 | 目標値(当初)A | | | | |
| | 目標値(変更)B | | | | |
| | 実績 C | | | | |
| | 達成度=C/A | | | | |
| 指標 5 | 目標値(当初)A | | | | |
| | 目標値(変更)B | | | | |
| | 実績 C | | | | |
| | 達成度=C/A | | | | |

各指標の「単位」「目標値」「平成28年度実績」を記入してください

文字:MSP明朝体・9ポイント
 数字:半角 英字:全角
 文章:敬体(ですます調)
 ※シート全体に保護を掛けています
 セルの結合、記入欄ではないセルへの入力等はできません

| 計画事業 | 95 | 所管部 | 総合政策部 | 所管課 | 行政管理課 |
|-------------|------|-------|-------|---------|-------------------|
| 事業経費 | | | | | |
| 項目 | 単位 | 28年度 | 29年度 | 28～29年度 | 備考 |
| 財源 | 一般財源 | 千円 | 5,317 | | 5,317 特定財源：〇〇〇交付金 |
| | 特定財源 | | 600 | | 600 |
| 一般財源投入率 | % | 89.9 | | 89.9 | |
| 事業経費 | 千円 | 5,917 | | 5,917 | |
| 当初予算額 | 千円 | 8,000 | | | |
| 執行率 | % | 74.0 | | | |
| 予算現額 | 千円 | 7,171 | | | |
| 執行率 | % | 82.5 | | | |
| 担当する常勤職員 | 人 | 2.09 | | 2.09 | |
| 担当する非常勤職員 | | | | | |

当該事業を所管する部課名を記入してください

備考欄には、特定財源名称を記入してください
※その他、特筆すべき事項があれば記入

各項目の実績値を入力してください
※四捨五入 ※青いセルは入力不要(計算式が入っています)
※職員数は小数点第二位まで入力可、再任用職員は常勤職員に含める

| 視点 | 評価区分 | 評価の理由 |
|--------------|---------------|---|
| サービスの負担と担い手 | 適切 | 限られた行政資源を有効に活用し、公共サービスのあり方を見直し、効率的で質の高い行政サービスを実現していくため、学識経験者や区民等が構成される外部評価委員会を設置しています。DDL:適切、改善が必要 |
| | 適切/改善が必要 | |
| 適切な目標設定 | 適切 | 将来を見据えた堅実な財政運営に立脚し、時代の変化に機動的かつ的確に対応して区民生活を支えるためには、区が実施している全ての事業について効果・効率性などを検証する必要があります。また、「経営事業評価の推進」及び「計画事業評価の推進」を目標とし、原則として全ては適切です。DDL:適切、改善が必要 |
| | 適切/改善が必要 | |
| 効果的・効率的な視点 | 効果的・効率的 | 行政評価の結果を施策や事業に反映させることにより、効率的で質の高い行政サービスの実現が期待できます。さらに、計画事業と経常事業を評価対象とすることで、区が実施している事業全般にわたり検証ができるため、効果的であると評価します。特に、計画事業評価については、例年よりDDL:効果的・効率的、改善が必要 |
| | 効果的・効率的/改善が必要 | |
| 目的(目標水準)の達成度 | 達成度が高い | 平成27年度は第二次実行計画評価の3年度目として、計画事業(まちづくり編及び区政運営編)について全105事業の内部評価及び85事業の外部評価を実施しました。また、平成27年度は第三次実行計画の策定の年に当たって、計画事業(まちづくり編)全81事業について、DDL:達成度が高い、達成度が低い |
| | 達成度が高い/低い | |
| 総合評価 | 計画どおり | 内部評価・外部評価及び区の総合判断において、計画どおりに事業を実施することができました。DDL:計画以上、計画どおり、計画以下 |
| | 計画以上/どおり/以下 | |

左頁の「実施主体」や「受益者負担」「ボランティア」の有無等を踏まえ、費用負担の面や、誰が担い手となるべきかという面から、適切な対応がとられているか分析し、評価をしてください

適切な目標設定であるか分析し、評価をしてください(区民ニーズを踏まえた目標になっているか、事業を取り巻く環境・将来予測・需要・実績などからみて指標は適切か、第三次実行計画で達成できる目標設定となっているか等)
※ローリングで指標を変更した場合は、変更理由を記入してください

費用対効果という観点から、効果的・効率的に事業が行われているか分析し、評価をしてください

目的や意図する成果に対して、それが達成できているか分析し、評価をしてください
指標の達成度から評価を判断するので、達成できない項目があれば、原則として「達成度が低い」となり、達成できなかった理由の説明を記入します
なお、一部の指標について達成できていなくても、目的や意図する成果に対して達成度が高いと

上記の四つの視点及び計画事業の進捗状況を踏まえ、28年度の事業実績の総合評価を実施してください

四つの視点による評価が「改善が必要」「達成度が低い」である場合、あるいは指標の当該年度目標が達成されていない場合は、原則として「計画以下」となりますが、それでも「計画どおり」「計画以上」とする場合、その理由を十分に説明してください
また、執行率が7割未満の場合は理由を記入し、それを踏まえて総合評価を実施してください

平成28年度の実際の取組内容を記入してください

「平成28年度 内部評価と外部評価結果を踏まえた区の取組について」における区の総合判断を踏まえ、平成29年度に実施する予定の取組の概要を記入してください

当該事業の課題を記入してください

評価や事業の進捗状況、課題等を踏まえ、平成30年度からの新実行計画に向けた事業の方向性を選択し、取組方針を記入してください
なお、枝事業ごとに方向性が異なる場合には、「その他」を選択し、右欄に()書きで具体的な方向性を記入してください

| | |
|-------------|---|
| 進捗状況 | |
| 28年度 実際の取組 | 平成27年度は、第二次実行計画の最終年度であり、4か年にわたって実施している経常事業評価の最終年度でした。区民視点で分かりやすい内部評価となるよう庁内説明会を行うなどの全庁的な調整を行うとともに、特に、計画事業評価については、ほぼ全事業について外部評価を行うことで、外部評価意見を踏まえた第三次実行計画の策定を行うことができました。経常事業評価については、経常事業評価の実施と併せて、事業別行政コスト計算書を作成するなど、経常事業について、あらゆる角度からの分析・評価を行いました。 |
| 29年度 取組概要 | 行政評価については、区民への説明責任を果たすため、より分かりやすい評価内容とするべく、評価シート等の見直しを図るほか、記載内容についても区民に説明する立場で記載します。 |

| | |
|---------------------|--|
| 新実行計画に向けた方向性 | |
| 課題 | 行政評価制度のDDL:継続、手段改善、拡充、統合、分割、終了、経常事業化、その他 また、行政評価ができるよう、今までの行政計画を振り返り、検証する必要があります。 |
| 方向性 | その他 (継続、一部経常事業化) 継続、手段改善、拡充、統合、分割、終了、経常事業化、その他 |
| 取組方針 | また、平成30年度からの新総合計画期間における行政評価手法等について外部評価委員会に諮問し、これまでの制度運用を振り返って検証するとともに、新しい総合計画等の進行管理の仕組みとして、区民の視点に立った分析及び検証がより機能するような視点で見直しを行います。これらのことにより、行政評価制度をより一層推進していきます。 |

「その他」を選択した場合のみ、()書きで具体的な方向性を記入してください